

東京新聞

中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話 03(6910)2211



震災直後の新聞、
覚えてますか?
スマホ・タブレット
なら…
震災5年
×
東京AR
(詳しくは中面広告で)
企画・制作/東京新聞広告局

読者とともに

紙面へのご意見
お問い合わせは
●電話
03-6910-2201
土日祝日除く9:30~17:30
●FAX
03-3595-6935

東京新聞ホームページ
TOKYO Web
www.tokyo-np.co.jp
政治部など
本紙記者が
ツイッターで
つぶやいています
(一覧は5面に)

ご購入お申し込み
0120-026-999

「海外で銃構える自分想像できない」

他国を武力で守る集団的自衛権の行使容認を柱とする安全保障関連法が二十九日午前零時に施行された。戦後の歴代政権は武力行使が許されるのは、日本が攻撃を受けたときのみとしてきた。だが、安保法の施行により、日本は攻撃されていなくても戦争参加が可能になった。

(金杉貴雄)

苦悩する自衛官

「与えられた任務をこなすだけです」。三月上旬、名古屋市内で自衛隊入隊予定者の激励会があった。安全保障関連法について聞くと、自衛官の卵たちは前向きな言葉を連ねた。同様に答える現役自衛官も多いが、本音は単純ではない。関東に勤務する五十代の陸上自衛官は、海外派遣に賛同するインターネット上の過激な書き込みには「現実が分かってない」と首をかしげる。一方で「戦争法」という表現も「違つ」と思う。「海外で銃を構える自分が想像できない」という。入隊時から仕事は「国を守る」とだど自らに言い聞かせてきた。



中国を意識した「与那国沿岸監視隊」が28日発足した。沖縄県与那国町で(湯沼義樹撮影)【記事6面】

安保法制下の日本に

関連法が施行

安保法は自衛隊法など十一支援法の計十一の法律で改正法と新法「国際平和構成。安倍首相は二十



八日の参院予算委員会で「国民の命を守り抜く必要な自衛のための措置は何かを考え抜いた」と述べた。集団的自衛権の行使容認

に関して「他国への攻撃で国民の生命が根底から覆される明白な危険がある」場合を存立危機事態として武力行使できるとした。事

態の認定は、政権の「総合判断」に委ねられる。周辺事態法を改正した重要影響事態法は、米軍の戦闘支援を日本周辺から他国軍を含む世界規模に拡大。自衛隊活動に関し「非戦闘地域」の考え方をなくし、より戦闘に近い場所でも活動できる。国際平和支援法は日本の安全と直接関係なくとも他国軍支援を世界中で随時できるようにし、非戦闘地域の限定も外した。突発的な衝突で攻撃された米艦を守る「平時の米艦

立憲主義否定の立法

政治部長 金井辰樹

昨年九月十九日未明、国会の周囲で「憲法壊すな」の声が響く中で成立した安保関連法は、約半年後の今日、施行された。他国を武力で守る集団的自衛権の行使が可能になり、自衛隊の海外活動は地球規模で広がる。十一本の法律を束ねた安保関連法には、懸念や問

題がちりばめられているが、今日からは、それがいつ現実のものになってもおかしくなくなる。ただ、何より重大な問題は、歴代内閣が認められなかった集団的自衛権の行使を、安倍政権が憲法解釈を変更することで認め、立憲主義をないがしろにする形で立

法化されたことだ。立憲主義とは、国民の権利や自由を守るために、憲法によって権力を縛るといふ考え。民主的な憲法を持つ各国で共有されている。一般の人にはなじみが薄いかもしれないが、それは戦後の民主主義の中で立憲主義が脅かされるようなこと

平和の俳句

戦後71年

日の丸の和を的とする弓始め

松上 孝(75) 三重県亀山市

〈金子兜太〉日の丸の和を的とは含蓄あり。元日、和を狙って始まる。〈箕まじか〉寒気の中、日の丸と弦音が印象的で、作者の平和への覚悟が窺える。

2016.3.29

政府広報 | 警察庁
身を守る シート
全席で着用が子供には、体格バスやタクシー
詳しくは▼政